

授業科目	心理学	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
		◎	1年次後期	1	講義	30時間
到達目標	1. 人間の心理や行動を学び、人間を客観的に理解する。					講師
	2. 人間の成長発達による人間形成や、人間関係の成立について理解する。					臨床心理士
授業計画						
1回	心理学とは 心理学を学ぶ意味 心理学の歴史とそれぞれの考え方					
2回	感覚と知覚 感覚—認知—知覚のプロセスについて 視覚機能 知覚の種類と現象について					
3回	思考・言語・知能 思考—問題の方略 言語—外言と内言 知能—知能についての理論					
4回	学習 古典的条件付け オペラント条件付け 日常生活における学習 学習の方法					
5回	感情と動機付け 感情の種類 感情をひきおこす要因 動機づけの種類 葛藤と欲求不満 自己効力感、自己肯定感					
6回	性格とパーソナリティ 性格とは類型論と特性論について フロイトの構造論 性格の測定方法					
7回	社会と集団 対人知覚 原因帰属 態度 対人魅力 リーダーシップ					
8回	発達 発達課題と発達段階について 発達の特徴 新生児期、幼児期の特徴 ピアジェの知覚発達について					
9回	発達 乳幼児期の愛着の発達 幼児期～高齢期の特徴 エリクソンの発達段階について					
10回	精神分析について 意識・前意識・無意識について 自我・超自我・エスの機能について 防衛機制					
11回	フロイトの発達理論について カウンセリングの技術について					
12回	カウンセリングの技能と技法 支持的精神療法 カウンセリングの技法 来談者中心療法 行動療法 認知療法 認知行動療法					
13回	心の問題と心理学 神経病性障害 パーソナリティ障害 精神障害					
14回	ストレスマネジメント ストレスについて ストレス理論 パーンアウト ストレス対処理論 ストレスマネジメント					
15回	医療看護と心理学 対人援助職とは 対人援助職の条件 患者の心理 死の受容へのプロセス 不眠・抑うつ・不安・せん妄について					
評価方法	修了試験 選択肢問題又は論述問題による筆記試験（100%）					
教科書	系統看護学講座 基礎分野 心理学, 医学書院 系統看護学講座 基礎分野 人間関係論, 医学書院 精神看護学1 精神保健学, ニューベルヒロカワ					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					